

添付資料 1. 打合せ記録簿

協 議 書（打合せ記録簿）

<p>発 議 者</p>	<p><input type="checkbox"/>発注者 <input checked="" type="checkbox"/>受注者</p>	<p>発議年月日</p>	<p>平成29年 1月12日</p>
<p>発 議 事 項</p>	<p><input type="checkbox"/>指示 <input checked="" type="checkbox"/>協議 <input type="checkbox"/>通知 <input type="checkbox"/>承諾 <input checked="" type="checkbox"/>提出 <input checked="" type="checkbox"/>報告 <input type="checkbox"/>届出 <input type="checkbox"/>その他（ ）</p>		
<p>業 務 名</p>	<p>安威川ダムグラウチング解析業務委託（H28）</p>		
<p>打 合 せ 内 容</p>	<p>【第2回打合せ】</p> <p><出席者> 安威川ダム：関本主査、原口副主査 </p> <p><提出資料> (1) 打合せ資料【基礎処理施工の計画】</p> <p><協議事項> (1) 基礎処理全体の施工 ・ブランクットグラウチングの試験施工、F-1 断層置換コンクリート部コンタクトグラウチング、断層処理グラウチング（F-1 部）およびブランクットグラウチング本施工について、施工順序、施工目的、施工範囲、改良目標値の考え方について説明した。</p> <p>(2) ブランクットグラウチング試験施工計画 ・ブランクットグラウチング試験施工について説明した。 ・No. 7～No. 8 測線の上流側の γ 2bw 分布範囲におけるブランクットグラウチング試験施工は、4月頃を目途に実施する予定である。 ・上記とは別に、No. 10～No. 11 測線の下流側の γ 1bw 分布範囲のブランクットグラウチング試験施工計画を立案する。試験施工計画は5次孔までの施工を計画する。 ・No. 10～No. 11 側線で行う試験施工の配孔と注入仕様を提示する。</p> <p>(3) F-1 断層部の断層処理グラウチング ・F-1 断層部の断層処理グラウチングの施工手順およびパッカー設置箇所について説明した。</p> <p>(4) 左岸リム部の基礎処理方針 ・左岸リム部の変更止水ライン（案）について提案した。 ・調査横坑の止水処理および止水ライン変更については、JDEC に意見を聴取し、その結果を踏まえて止水ラインの線形を決定する方針とする。</p> <p>(5) 調査横坑に対する対応 ・上下流方向に連続する調査横坑については、将来的に水みちとならないように掘削あるいはグラウチング等によって各調査横坑に対して処理する方針とする。</p>		

		<p>(6) 今後の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1/24(火) 土研・国総研現地視察 ・2/3(金) 土研・国総研現地視察 ・2月上旬 第3回打合せ(試験施工に向けて) <p style="text-align: right;">以 上</p>
処理・回 答	発注者	上記について1 <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 届出 <input type="checkbox"/> その他()します。 平成 年 月 日
	受注者	上記について <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 届出 <input type="checkbox"/> その他()します。 平成 年 月 日

総 括 監 督 員	主 任 監 督 員	監 督 員	

管 理 技 術 者	担 当 者
	: : :

協 議 書 (打合せ記録簿)

発 議 者	<input type="checkbox"/> 発注者 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者	発議年月日	平成29年 2月7日
発 議 事 項	<input type="checkbox"/> 指示 <input checked="" type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input checked="" type="checkbox"/> 提出 <input checked="" type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 届出 <input type="checkbox"/> その他 ()		
業 務 名	安威川ダムグラウチング解析業務委託 (H28)		
打 合 せ 内 容	<p>【第3回打合せ】</p> <p><出席者> 安威川ダム：杉浦主査、関本主査、原口副主査、岡野副主査</p>  <p><提出資料></p> <p>(1) 打合せ資料【ブランケットグラウチング試験施工計画】</p> <p>(2) 左岸基礎掘削に関する協議(相談)事項</p> <p><協議事項></p> <p>(1) ブランケットグラウチング試験施工の実施目的および施工順序について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試験施工は、改良傾向の把握、注入仕様の決定を目的とし、目的に則した施工順序で各種試験を実施する旨を説明した。 <p>(2) ブランケットグラウチング試験施工の試験実施位置、時期について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブランケットグラウチング試験施工箇所は写真に示す位置とは異なっており、モルタル吹き付けを実施していない位置にはブランケットグラウチング孔は配孔されていない。 ・予備試験は早期に実施可能である本試験施工範囲A (No. 10~No. 11 下流側)で行う。 ・本試験施工範囲Aは、本試験施工範囲Bでの試験施工実施前に実施する。詳細な日程は本試験施工範囲Bでの試験施工可能時期を考慮し決定する。 ・本試験施工範囲Bについては、監査廊コンクリート打設後に所定の強度発現後に実施するものとし、監査廊打設工程を考慮した本試験施工範囲Bでの試験施工可能時期をJ Vより提示する。 ・本試験施工範囲C (断層処理グラウチング試験施工)の箇所は、現在工事用道路として使用している範囲で有り、今後も使用する予定である。そのため、試験施工実施可能時期が来年以降になる見込みである。 ・上記を踏まえ、TR-1 横坑周辺グラウチングのCL0級岩盤が分布している箇所で超微粒子セメントを注入し確認する。 ・本試験施工範囲Dは、本試験施工範囲Bでの試験施工実施後に実施する。明確な日程は本試験施工範囲Bでの試験施工可能時期を考慮し決定する。 <p>(3) 施工要領について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・透水試験では、孔内圧力センサーは使用せず、口元圧力で管理する。 ・セメントミルクの着色は次数別に着色する。準備できる色は緑、青、黒、白であるが、色が足りないため重要度が低い次数の孔については赤色で着色する。次数別の色はニュージエックより提案する。 ・セメントミルクの配合切替基準について、注入圧力が上昇、注入流量が減少傾向にある場合における同一配合での注入継続する際の定量的な基準を設けたものに修正する。 		

		<p>(4) 岩盤変位計、コア採取について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩盤変位計の設置位置、仕様について説明した。また、コア採取を行う採取孔、採取数について説明した。 ・本試験施工範囲Bは岩盤変位計と合わせて監査廊継ぎ目に継目計を設置する。設置箇所や仕様についてはニュージェックより提示する。 <p>(5) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グラウチング施工は施工途中であった場合中断することができないため、昼休憩時間帯も施工したい旨を安威川ダム事務所に伝え、騒音等に留意することで昼休憩時間帯も施工する。 ・試験施工は各本試験施工範囲毎に解析してから、他の本試験施工範囲を施工する方針とするが、他の本試験施工範囲と平行して試験を実施する場合は、発注者と協議して決定する。 <p>(6) 今後の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2月20日(月) JDEC 現地視察 <p style="text-align: right;">以 上</p>
処理・回答	発注者	上記について1 <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 届出 <input type="checkbox"/> その他 () します。 平成 年 月 日
	受注者	上記について <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 届出 <input type="checkbox"/> その他 () します。 平成 年 月 日

総括 監督員	主任監 督員	監督員	

管 理 技 術 者	担 当 者

協 議 書 (打合せ記録簿)

<p>発 議 者</p>	<p><input type="checkbox"/>発注者 <input checked="" type="checkbox"/>受注者</p>	<p>発議年月日</p>	<p>平成29年 3月7日</p>
<p>発 議 事 項</p>	<p><input type="checkbox"/>指示 <input checked="" type="checkbox"/>協議 <input type="checkbox"/>通知 <input type="checkbox"/>承諾 <input checked="" type="checkbox"/>提出 <input checked="" type="checkbox"/>報告 <input type="checkbox"/>届出 <input type="checkbox"/>その他 ()</p>		
<p>業 務 名</p>	<p>安威川ダムグラウチング解析業務委託 (H28)</p>		
<p>打 合 せ 内 容</p>	<p>【第4回打合せ】</p> <p><出席者> 安威川ダム：関本主査、原口副主査、岡野副主査 </p> <p><提出資料> (1) 打合せ資料【ブランクセットグラウチング試験施工計画】</p> <p><協議事項> (1) 透水試験 試験施工範囲 A での予備試験での透水試験は以下のとおりで実施する。 ・高炉セメントでの予備試験孔を先行して施工する。 ・超微粒子セメントおよび高炉セメントのそれぞれの予備試験孔 3 孔中 2 孔 (両側 2 孔) は、下記の仕様で実施する。 ・透水試験時の最大透水圧力は 1.5MPa (昇圧速度を 0.05MPa/min とした場合の一日で作業が完了する限界) とし、ポンプ吐出能力より、60l/min/st を上限とする。 ・昇圧速度は 0.05MPa/min とする。 ・昇圧ピッチは 0.05MPa とし、降圧は 0.1MPa とする。 ・予備試験孔 3 孔目の昇圧段階、昇圧ピッチ、昇圧速度は限界圧力の発生状況等を踏まえて決定する。</p> <p>(2) 注入圧力 注入完了は注入完了基準 (ダム押し基準) を満たした場合とするが、リークの頻発および岩盤変位による注入量の増加による注入中断によって、注入完了基準が満足できない場合は、協議の上、配合切替の実施や注入圧力を下げる等を行う。</p> <p>(3) 配合切替基準 予備試験では、原則としてセメントミルク配合は 1:10 とする。</p> <p>(4) 岩盤変位計 試験施工範囲 B において、監査廊内に岩盤変位計を設置する案についてはニュージェックで検討する。</p> <p>(5) 継目変位計 試験施工範囲 B において、監査廊天端に設置する継目変位計 (上下流方向の変位) は監査廊内の天井部に設置する。ただし、監査廊天端外側については、目視による変位確認をする。</p>		

(6) 本試験施工

試験施工範囲 A の本施工については、左岸側(岩盤判定会議受験済み範囲)にも同様の評価メッシュを設けて、高炉セメント、超微粒子セメントそれぞれの注入状況および改良傾向を確認する計画とする。

(7) その他の事項

- ・ 透水試験時に降雨によりリークが確認できないと判断した場合は施工しない。
- ・ 超微粒子セメントに色粉を用いると粘性の変化により本来の注入効果が期待できなくなることから、超微粒子セメントには色粉は使用しない。
- ・ グラウチングに関するデータのやり取りについては以下のとおりとする。
 - ①日報等は施工者から安威川ダム事務所、ニュージェックに配信する。
 - ②予備試験の解析に必要な以下のデータおよび情報をニュージェックに配信する。
 - ・ 透水試験時および注入時の生データ（1分データなど）
 - ・ 岩盤変位計の生データ
 - ・ リーク発生状況およびその対応履歴
 - ③配信するデータのフォーマットサンプルを施工者よりニュージェックに配信する。

(8) 施工予定

試験施工 A の高炉セメントによる予備試験の施工予定は以下のとおりである。

- 3/8 (水) : 岩盤変位計設置
- 3/9 (木) : 削孔
- 3/10 (金) : 透水試験
- 3/11 (土) : グラウチング注入

以上

処理・回答	発注者	上記について1 <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 届出 <input type="checkbox"/> その他 () します。 平成 年 月 日
	受注者	上記について <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 届出 <input type="checkbox"/> その他 () します。 平成 年 月 日

総括 監督員	主任監 督員	監督員	

管 理 技 術 者	担 当 者

協 議 書 (打合せ記録簿)

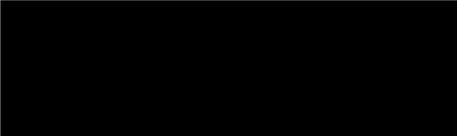
発 議 者	<input type="checkbox"/> 発注者 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者	発議年月日	平成29年 6月28日
発 議 事 項	<input type="checkbox"/> 指示 <input checked="" type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 届出 <input type="checkbox"/> その他 ()		
業 務 名	安威川ダムグラウチング解析業務委託 (H28)		
打 合 せ 内 容	<p>【第5回打合せ】</p> <p><出席者> 安威川ダム：原口副主査 [REDACTED]</p> <p><協議事項> 所内説明資料の資料構成、記載内容、特記事項について協議を行った。</p> <p>1. 資料構成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料は本編と実績図集の2部構成とする。 ・本編資料は6月29日施工実績までを反映させる。 ・実績図集は7月1日施工時点までを反映させる。 ・実績図集は資料提出時にその都度更新する。 ・専門用語は可能な限り使用せず、使用する場合は説明文を記載する。 <p>2. 記載内容、特記事項について</p> <p>概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画時での施工要領、施工方法の記載はしない。 ・試験施工の目的、確認事項を具体的に記載する。 ・試験施工範囲の位置図は右岸側の透水性区分図、岩級区分図で標記する。 <p>注入圧力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図、グラフ等に着目点を具体的に記載する。 ・考察で説明する部分が図、グラフのどこを示しているかがわかるようにナンバリングを行い、考察と着目点を統一する(その他の項目についても同様な標記をする)。 <p>配合切替</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配合1:10が他ダムの事例からの一般値であることを記載する。 ・1:10の配合ではなく1:12の配合を採用した理由を記載する。 <p>注入材料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・孔ごとの評価でなく、エリアごとの評価を明記する。 <p>改良傾向</p> <ul style="list-style-type: none"> ・超微粒子セメント注入範囲の5次孔J0-505で透水性12Luとなったが、その詳細な分析は資料には記載せず、「断層の影響により透水性が高くなった」等簡易な説明までとする。 <p>課題と対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーク対応は表にまとめ、各リーク対応の概要と評価を記載する。 <p style="text-align: right;">以 上</p>		

処理・回答	発注者	上記について1 <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 届出 <input type="checkbox"/> その他（ ）します。 平成 年 月 日
	受注者	上記について <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 届出 <input type="checkbox"/> その他（ ）します。 平成 年 月 日

総括 監督員	主任監督員	監督員	

管理 技術者	担当者		

協 議 書 (打合せ記録簿)

<p>発 議 者</p>	<p><input type="checkbox"/>発注者 <input checked="" type="checkbox"/>受注者</p>	<p>発議年月日</p>	<p>平成29年 7月13日</p>
<p>発 議 事 項</p>	<p><input type="checkbox"/>指示 <input checked="" type="checkbox"/>協議 <input type="checkbox"/>通知 <input type="checkbox"/>承諾 <input checked="" type="checkbox"/>提出 <input checked="" type="checkbox"/>報告 <input type="checkbox"/>届出 <input type="checkbox"/>その他 ()</p>		
<p>業 務 名</p>	<p>安威川ダムグラウチング解析業務委託 (H28)</p>		
<p>打 合 せ 内 容</p>	<p>【第6回打合せ】</p> <p><出席者> 安威川ダム：関本主査、原口副主査 </p> <p><提出資料></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブランケットグラウチング試験施工経過報告 ・リーク中断による複数回の注入に関する検討 <p><協議事項></p> <p>1. ブランケットグラウチング試験施工経過報告について</p> <p>(1)P.9 注入仕様(案)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○配合切替 <ul style="list-style-type: none"> ・配合切替は 1:12 から 1:1 までの切替を基本とした配合切替表とする。 ○変位量規制 <ul style="list-style-type: none"> ・注入時の変位監視は、監査廊の継目変位計により行うものとし、岩盤変位による規制は行わない。(岩盤変位の規制値等は記載しない) ○同時注入規制 <ul style="list-style-type: none"> ・同時に注入する2孔の距離が6.0~4.2mで、2孔の間に注入完了している孔がある場合は注入を実施できるものとする。 <p>(2)評価メッシュについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・注入材料は、超微粒子セメントを基本とすることから、超微粒子セメントでの改良傾向を考慮して、本施工での評価メッシュの大きさは、当面は4次孔を中心とするメッシュとする。 <p>(3)今後のリーク抑制方法について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーク抑制を目的とした表面処理の追加施工を実施する。具体には現在施工されているモルタル吹付(t=10cm)の上面にラス張り吹付コンクリート (t=10cm) を施工する。 ・表面処理表面に引張が生じていると想定し、ラスはコンクリート中央になるよう、コンクリートを5cm施工後、ラスを張り、その上面にコンクリートを5cm施工する。 ・試験実施範囲は試験施工範囲Aの右岸側、もしくは下流側で行う。詳細についてはJVより工事工程上、施工が可能な位置情報を提供する。 		

		<p>2. リーク中断による複数回の注入に関する検討について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試験施工範囲 B で注入回数が多くなっている C0-690、E0-700 の注入傾向を踏まえて、注入回数が複数回に及ぶ場合は注入圧力を 0.2MPa で施工することを提案した(ただし、2 回目以降の注入で水押し試験時に限界圧力が生じず、ルジオン値が改良目標値以下の場合に限る)。 ・上記仕様を適用した場合、ルジオン値に対する単位注入セメント量(リーク控除)の比が「1」を下回る可能性がある。今後は C0-690、E0-700 と同様な注入が確認された場合、発注者に確認し、注入圧力を決定する。 <p style="text-align: right;">以 上</p>
処理・回答	発注者	上記について 1 <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 届出 <input type="checkbox"/> その他 () します。 平成 年 月 日
	受注者	上記について <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 届出 <input type="checkbox"/> その他 () します。 平成 年 月 日

総括 監督員	主任監 督員	監督員	

管 理 技 術 者	担 当 者
	: : : :

協 議 書 (打合せ記録簿)

発 議 者	<input type="checkbox"/> 発注者 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者	発議年月日	平成29年 10月24日
発 議 事 項	<input type="checkbox"/> 指示 <input checked="" type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input checked="" type="checkbox"/> 提出 <input checked="" type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 届出 <input type="checkbox"/> その他 ()		
業 務 名	安威川ダムグラウチング解析業務委託 (H28)		
打 合 せ 内 容	<p>【第7回打合せ】</p> <p><出席者> 安威川ダム：関本主査、原口副主査 </p> <p><提出資料> ・ブランケットグラウチング追加孔基準について</p> <p><協議事項></p> <p>1. ブランケットグラウチング追加孔基準について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試験施工範囲 A および B の超微粒子セメント施工範囲のデータに基づく、追加孔基準について説明した。 ・ブランケットグラウチングの規定孔は4次孔を基本とする。 ・追加孔基準については、打合せ資料に示す内容とし、資料中の追加孔基準の説明は発注者、施工業者に誤解が生じないように分かりやすく実績図や簡略図等で表現する。 ・上記を修正した資料を発注者および安威川ダム J V に配信する。 ・当面はブランケットグラウチングの全範囲において、提案した追加孔基準を適用するが、比較的改良しやすいと想定される CM 級岩盤を主体とする箇所について、改良傾向を分析し、規定孔次数や追加孔基準の緩和について検討する。 ・CM 級岩盤を主体とする箇所については、高炉セメントを用いて改良できる可能性も考えられることから、試験施工エリア D の近傍の C0-510(3次孔)および C0-550(3次孔)は試験的に高炉セメントで施工する。 <p>2. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表面処理の吹付厚さを 20cm とする箇所について受注者より提示する。 <p style="text-align: right;">以 上</p>		
	発注者 <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 届出 <input type="checkbox"/> その他 () します。 平成 年 月 日		
受注者 <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 届出 <input type="checkbox"/> その他 () します。 平成 年 月 日			

総 括 監 督 員	主 任 監 督 員	監 督 員	

管 理 技 術 者	担 当 者

協 議 書 (打合せ記録簿)

発 議 者	<input type="checkbox"/> 発注者 <input checked="" type="checkbox"/> 受注者	発議年月日	平成29年 12月14日
発 議 事 項	<input type="checkbox"/> 指示 <input checked="" type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input checked="" type="checkbox"/> 提出 <input checked="" type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 届出 <input type="checkbox"/> その他 ()		
業 務 名	安威川ダムグラウチング解析業務委託 (H28)		
打 合 せ 内 容	<p>【第8回打合せ (成果品納入時)】</p> <p><出席者> 安威川ダム：関本主査、原口副主査 ██</p> <p><提出資料></p> <ul style="list-style-type: none"> ・成果品一式 ・報告書 (A4判簡易製本)：1部 ・縮小図面集 (A3判)：1部 ・電子媒体 (CD-R)：正副2部 <p><協議事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務成果内容について説明し、成果品を納品した。 		
	以 上		
処 理 ・ 回 答	発注者	上記について <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 届出 <input type="checkbox"/> その他 () します。 平成 年 月 日	
	受注者	上記について <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 届出 <input type="checkbox"/> その他 () します。 平成 年 月 日	

総 括 監 督 員	主 任 監 督 員	監 督 員	

管 理 技 術 者	担 当 者		